

北海道浮魚ニュース

平成 20(2008)年度 18 号 (通巻 No.270)

2008 年 9 月 29 日

北海道立水産試験場

ホームページ : http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm

第 2 回太平洋スルメイカ長期漁況予報発表される

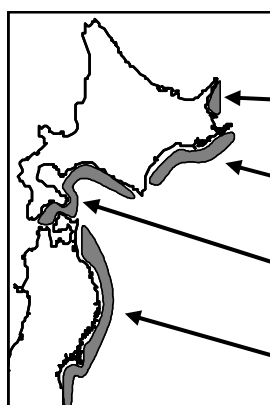
9月29日 水産庁より平成20年度第2回太平洋スルメイカ長期漁況予報が発表されました。下記のホームページに詳しい予報文が掲載されますのでご覧ください。
水産庁アドレス : <http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/index.html>

予測期間 : 2008 年 10 ~ 12 月

対象魚種 : スルメイカ

対象海域 : 根室海峡周辺海域, 道東太平洋海域, 津軽海峡 ~ 道南太平洋海域, 常磐 ~ 三陸海域

注) 魚体の大きさは外套長で表示



根室海峡周辺海域

道東太平洋海域

津軽海峡 ~ 道南太平洋海域

常磐 ~ 三陸海域

1. 根室海峡周辺海域 (いか釣り、定置網)

(1) 来遊量 : 2007 年を下回る。

(2) 漁期・漁場 : 11 月が漁期の中心となる。

(3) 魚体 : 2007 年よりも小型であり, 11 月では 20 ~ 24cm が主体。

2. 道東太平洋海域 (いか釣り、底びき網)

(1) 来遊量 : 2007 年並み。

(2) 漁期・漁場 : 10 月まで漁場が形成される。

(3) 魚体 : 2007 年よりも小型であり, 10 月では 19 ~ 23cm が主体。

3. 津軽海峡 ~ 道南太平洋海域 (いか釣り、定置網)

(1) 来遊量 : 2007 年並みか下回る。

(2) 漁期・漁場 : 期間を通じて漁場となる。

(3) 魚体 : 2007 年よりも小型であり, 11 月では 20 ~ 23cm が主体。

4. 常磐 ~ 三陸海域 (いか釣り、底びき網、定置網、まき網)

(1) 来遊量 : 2007 年を下回る。

(2) 漁期・漁場 : 期間を通じて漁場となる。

(3) 魚体 : 2007 年よりも小型であり, 11 月では 20 ~ 24cm が主体。

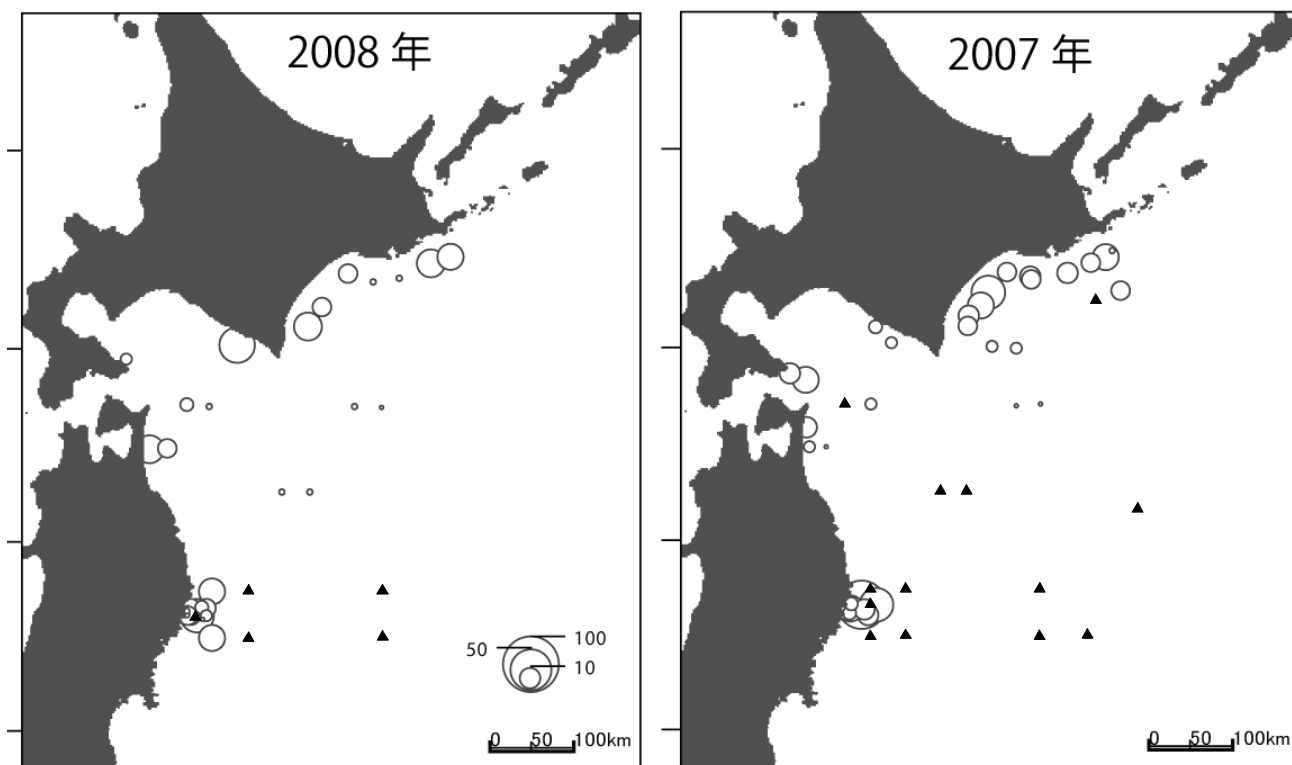


図1 2008年と2007年の8月中旬～9月上旬のスルメイカの分布
 注) の大きさは自動いか釣り機1台1時間当たりの漁獲尾数を示し、
 ▲は漁獲がなかった調査点を示す。

表1 太平洋海域におけるスルメイカの6～8月の漁獲量(単位:トン)

年	房総以西	常磐・三陸	津軽海峡周辺	道東・根室海峡	合計
1999	569	12,897	6,558	216	20,240
2000	412	26,466	7,948	2,706	37,532
2001	607	13,771	8,556	642	23,576
2002	538	15,531	11,721	96	27,886
2003	506	21,395	11,302	240	33,443
2004	822	24,200	10,701	1,546	37,269
2005	533	17,750	14,543	2,168	34,994
2006	533	7,126	11,004	412	19,074
2007	361	18,206	9,295	2,598	30,460
2008	779	9,199	7,361	311	17,650

平成20年度第2回太平洋スルメイカ長期漁況予報はいか釣りによる調査船調査(図1)などの各種調査結果や漁期前半の漁況(図2)などにもとづいて検討されました。

(文責: 釧路水産試験場資源管理部、TEL:0154-23-6222、FAX:0154-23-6225)